

## 2022 年度秋学期「キャンパスアジア科目 B」シラバス

- 開設時間：火曜 4 限（14:30～16:00） 対面または対面・オンラインのハイブリッド形式
  - 主担当教員：椿真智子(地理学分野教授)・金善花(キャンパスアジア・プログラム特命准教授)
  - 単位：2 単位
  - 受講生：キャンパスアジア・プログラム参加者ならびにプログラムの趣旨に関心ある学生  
(原則、N2 以上相当の日本語力を備える者)
  - 当科目のねらい：教育や学校・子どもをとりまく現代的課題をふまえ、グローバルな視野と知識・技能を備えた教員ならびに教育支援人材の養成を趣旨とするキャンパスアジア・プログラムの提供科目。キャンパスアジアの理念にもとづき、日本およびアジアの教育や社会・文化等に関する意見交換・議論と各自の研究・調査を実践することで、比較的視点にもとづく知識と研究方法の習得ならびに相互理解を深める。
  - 授業内容： ※授業は基本、日本語を使用
    - ・キャンパスアジア・プログラム等のねらい・特徴や従来の取り組み、DDP について
    - ・東京学芸大学およびキャンパスの紹介と大学図書館の利用について
    - ・教育・学校・子どもに関する議論
    - ・日本あるいはアジア各国・地域に関わる各自の研究テーマ設定および研究実践・発表（全員、日本語）と、研究レポートの作成（当学期修了予定者、日本語での執筆）
- ※学期末に「研究発表会」開催（当学期修了予定者の発表, 全員参加）
- テキスト・参考文献：授業時に適宜示す。
  - 成績評価の方法：授業における発表・コメント等の参加状況と最終発表会および研究レポート等を総合的に評価する。
- 
- 授業スケジュール： ※以下は受講人数等により変更の可能性あり
1. 10/18 キャンパスアジア・プログラム開講式ならびに授業ガイダンス：CA 教職員
  2. 10/25 東京学芸大学およびキャンパス・DDP 等の紹介：椿真智子・金善花
  3. 11/1 本学図書館の紹介と利用について：金善花
  4. 11/15 研究・調査の進め方について：椿真智子
  5. 11/22 アジアの教育・学校・子どもをとりまく課題に関する議論①：椿真智子・金善花
  6. 11/29 アジアの教育・学校・子どもをとりまく課題に関する議論②：椿真智子・金善花
  7. 12/6 日本文化にかかわる特別活動：椿真智子・金善花
  8. 12/13 構想・中間発表① 学生の研究発表と質疑応答：椿真智子・金善花
  9. 12/20 構想・中間発表② 同 上
  10. 12/27 構想・中間発表③ 同 上
  11. 1/10 中間発表① 学生の研究発表と質疑応答：椿真智子・金善花
  12. 1/17 中間発表② 同 上
  13. 1/24 中間発表③ 同 上
  14. 1/31 最終発表会にむけた準備とレポート作成
  15. 2/7 「最終発表会」 ※発表は 2022 年度当学期修了予定のキャンパスアジア・プログラム生